

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	こどもみらい課担当課長 石山 由夫	
こども-08 公立保育所整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	こどもみらい課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	子育て支援施設の整備

1 事業の目的

対象	両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童
意図	両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。
効果	公立保育所の効率的な運用を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・建替え等が必要な公立保育所の整備を推進した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	*各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					
運営資源状況	当初予算(千円)	285,353	決算値(千円)	102,917	/
	国県支出金		国県支出金		
	地方債	119,300	地方債		
	その他		その他		
	一般財源	166,053	一般財源	102,917	
事業経費運営	人員配置数	1.8	人員配置数	1.3	
	人件費(千円)	14,547	人件費(千円)	10,454	
	総事業費(千円)	299,900	総事業費(千円)	113,371	
	市民1人当りの経費(円)	1,692	市民1人当りの経費(円)	639	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	岡本保育園の耐震診断結果を受けて、当該地で子育て支援センターを併設する(仮称)玉縄こどもセンターとして建替えるとともに、鎌倉市立保育園民営化計画との整合を図りながら、稲瀬川保育園・材木座保育園の津波対策を目的として、子育て支援センター及び障害児放課後余暇施設を併設する(仮称)由比ガ浜こどもセンターを建設し、両園を移転させる必要がある。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	(仮称)玉縄こどもセンターの建設に向けて、既存園舎の解体工事を完了させた。 (仮称)由比ガ浜こどもセンターの建設に向けて、周辺家屋事前調査等を実施し、旧鈴木邸解体工事に着手するとともに、施設建設の具体化を図るため、設計業務に着手した。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	(仮称)玉縄こどもセンターの建設の遅れに伴うたまなわ児童遊園の一部使用期間延長に対する周辺住民への周知等。 (仮称)由比ガ浜こどもセンターの建設に向けた旧鈴木邸の解体工事及び設計業務の完了。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
	協 働	市民等と協働して事業を展開しているか △-1. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	(仮称)由比ガ浜こどもセンターの建設が本格化することから、平成28年度は予算規模が拡大するが、整備終了後は、予算規模を縮小する見込み。	
総評	重要で緊急度が高い事業であることから、関係各課とより緊密な連携を図りながら、事業の確実な推進に努める。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	待機児童数(平成26年4月1日現在)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	三浦市	葉山町	横浜市	川崎市	横須賀市
他市実績	55人	258人	140人	35人	0人	28人	20人	62人	24人
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	本事業は、保育所経営の健全化及び待機児童解消を目的としており、前者については定性的要素が強いため、後者で他市比較を行った。待機児童数は、その地域の様々な要因により形成されるもので、数値のみをもって単純に比較できるものではないが、結果としては三浦市を除く県内全市で待機児童解消は達成されていない。新設される(仮称)玉縄こどもセンターにおいて、定員が10名増加することから、待機児童解消に資すると考えるが全市的に更なる待機児童対策を要する。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	待機児童数(各年度4月1日現在)						単位	人	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
保育を必要とするすべての就学前児童を保育することが求められているため。	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	実績値	55.0									
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	保育需要に係る施設整備を推進し、待機児童の解消を図られることで指標内容の達成が見込まれる。										

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---